

〇ぜんまい・そばの生産・販売と農家レストランの運営

1. 集落協定の概要

市町村・協定名	新潟県糸魚川市榎・溝尾・柵口・西飛山・東谷内・高倉			
協定面積 94.3ha	田(100%) 水稲	畑	草地	採草放牧地
交付金額 1,980万円	個人配分	50%		
	共同取組活動 (50%)	集落の各担当者の活動に対する経費	4%	
		集落の共同取組活動に要する経費	32%	
		農用地の維持・管理活動を行う者に対する経費	8%	
		交付金の積立・繰越等	6%	
協定参加者	農業者 110 人、非農業者 5 人、その他 1 人			開始：平成12年度
人・農地プランの作成状況	集落全域で作成済			

2. 取組に至る経緯

平成12年に協定を締結して以来、地域農業の維持・発展に向け、共同活動、農業生産の条件整備に取り組んできたところである。

平成24年には、少子高齢化による人口減少等に対応するため、地域のまちづくりのプラン作成やその実践の主体となる「上南地区地域づくり協議会」が設置されたことを踏まえ、協定においても地場産のぜんまい、そば等の販売拡大など、まちづくりに貢献する活動を行ってきた。

3. 取組の内容

地場農産物の加工・販売の展開のため、協定参加者など60人が出資して平成25年6月に(株)銚・権現ジオの里を設立し、ぜんまい栽培の作業受託（H25:50a）を開始した。

また、平成25年11月17日に農家レストラン「農家キッチンひだまり」をオープンし、地元お母さん（登録メンバー11人）による手打ちそばや天ぷら、笹寿司なども提供している。オープンから年度末までの約4ヶ月間で3,600人を超える集客があり、地元の雇用機会の確保にも貢献している。



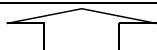
【法面を利用したぜんまい畑】

【「農家キッチンひだまり」のお母さん】

【お勧め ひだまり定食】

[集落の将来像]

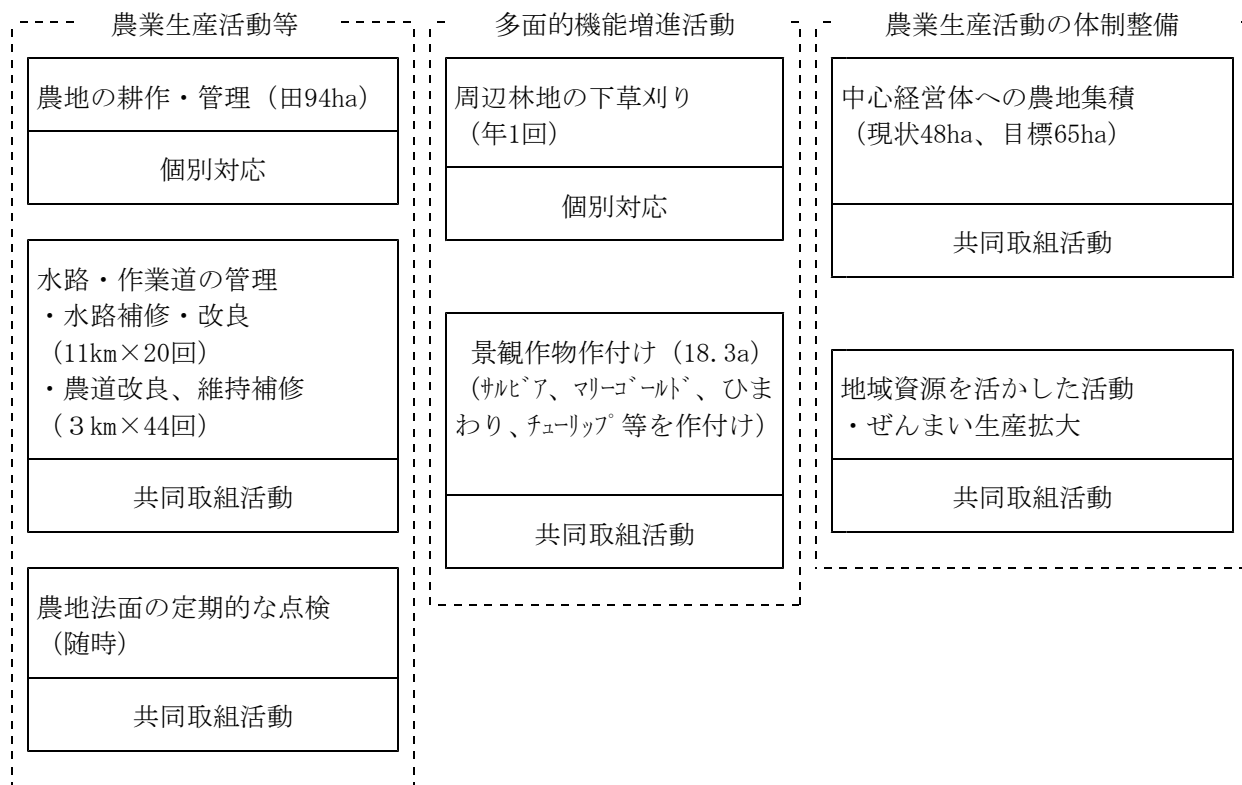
- 上南地区の住民が増えて、上南地区の良いところが代々受け継がれて行く



[将来像を実現するための活動目標]

- 地域住民自らが参画し、上南地区が暮らしやすくなる地域づくりを行う。
- 上南地域の資源を活用し、住民生活の向上を目指す。

[活 動 内 容]



[集落外との関係]

- (株) 鉾・権現ジオの里： ぜんまい栽培の作業受託、買取り、販売事業
- 「農家キッチンひだまり」： 地元産そばや山菜、野菜などの食材の活用

4. 今後の課題等

地域農業の維持・発展に向けて、農家レストランの担う役割は大きいことから、経営の安定のために、ぜんまい等の山菜の生産量拡大や地域食材（そば、自然薯、笹等）の安定確保が課題となっている。

また、今後、干しぜんまいの製品加工・販売も予定している。

[第2期対策の主な成果]

- ぜんまい等の山菜の生産・販売拡大体制が構築された。
- 農家レストランが開店し、人、食材等の地域資源を活かした地域活性化の仕組みが構築された。